

## がん診療連携拠点病院以外の緩和ケア提供体制に関する調査について

### 1 経緯

千葉県がん診療連携協議会緩和医療専門部会では、千葉県がんセンターが中心となり、緩和ケアチームや緩和ケア提供体制に関する調査の実施等、県内の緩和ケアチームの質の向上に取り組んでいます。一方、拠点病院以外の病院における緩和ケア提供状況については把握が十分にできていないことが課題となっており、県全体の緩和ケアを推進していくためには、拠点病院以外における緩和ケアの実態を把握する必要があります。緩和医療専門部会と県が連携して実施しました。

### 2 調査対象

循環型地域連携システムにおける医療機関一覧（平成 30 年 4 月 1 日現在）に掲載の「がん診断・治療に対する医療機関（病院）」  
(がん診療拠点病院等、千葉県がん診療協力病院等を除く)

### 3 調査期間

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日のデータ

### 4 調査方法

「緩和ケアの提供体制に関する調査票」による FAX にて回答

### 5 その他

今回の調査は、一般には病院名は公表いたしません。がん診療連携拠点病院・協力病院による医療圏の緩和ケア推進のための情報共有、また、医療連携や研修企画のための資料として活用します。

千が第 1 6 6 8 号  
健支第 6 5 4 号  
平成 3 0 年 9 月 1 8 日

各医療機関の長 様

千葉県がん診療連携協議会緩和医療専門部会長  
千葉県健康福祉部健康づくり支援課長  
( 公 印 省 略 )

がん診療連携拠点病院等以外の緩和ケア提供体制に関する調査について (依頼)

本県のがん対策施策の推進につきましては、日頃より格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成 3 0 年に改訂した「第 3 期千葉県がん対策推進計画」において、県は千葉県がん診療連携協議会緩和医療専門部会と連携して、がん診療連携拠点病院等、千葉県がん診療連携協力病院以外の医療機関における、緩和ケア提供体制の実態把握を行うため、別添の調査を行うことになりました。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、下記のとおり御協力くださるようお願い申し上げます。

記

- 1 調査対象 循環型地域連携システムにおける医療機関一覧 (平成 3 0 年 4 月) に掲載の「がん診断・治療に対する医療機関 (病院)」  
(がん診療連携拠点病院等、千葉県がん診療連携協力病院等を除く)
- 2 調査方法 別紙「緩和ケアの提供体制に関する調査票」による
- 3 回答方法 別紙調査票を F A X にて下記照会先宛て送付
- 4 回答期限 平成 3 0 年 1 0 月 3 1 日 (水)
- 5 その他 今回の調査については、一般には病院名は公表いたしません、がん診療連携拠点病院・協力病院による医療圏の緩和ケア推進のための情報共有、また、医療連携や研修企画のための資料として活用します。

照会先: 千葉県健康福祉部健康づくり支援課  
がん対策班 藤木  
電 話: 043-223-2686  
F A X: 043-225-0322  
E-mail: cantaisaku@mz.pref.chiba.lg.jp

# 病院における緩和ケアの提供体制に関する調査票(案)

病院名

資料2-3

回答責任者名

回答責任職種

連絡先

※回答先 千葉県健康福祉部健康づくり支援課

がん対策班 FAX 043-225-0322

- ◆2017年4月1日～2018年3月31日のデータを記入してください。  
( \* 日本緩和医療学会の緩和ケアチーム登録をしている施設はそのデータを転記してください。)
- ◆職員数については2018年3月31日時点での状況を記入してください。
- ◆該当する箇所に○、または( )にご記入ください。

設問項目		回答欄		
病院の体制	1 総病床数	( )床		
	2 年間総退院患者数	( )人		
	3 年間がん患者退院数	( )人		
	4 がん患者割合(年間がん患者退院数÷年間総退院患者数×100)	( )%		
	5 平均在院日数	( )日		
	6 がん終末期患者の看取りの件数	一般病棟( )人/年	緩和ケア病床( )人/年	
		在宅( )人/年	その他( )人/年	
	7 緩和ケア病床の有無(緩和ケア病棟入院料を算定していない病床を含む)	あり	なし	
	8 在宅診療の有無(併設を含む)	あり	なし	
	9 訪問看護の有無(併設を含む)	あり	なし	
10 患者・家族ががんの相談ができる相談窓口の有無	あり	なし		
職員体制	11 常勤の医師数	( )人		
	12 常勤の医師のうち、緩和医療専門医数	( )人		
	13 常勤の医師のうち、緩和医療認定医数	( )人		
	14 常勤の医師のうち、緩和医療暫定指導医数	( )人		
	15 常勤の看護師数	( )人		
	16 常勤の看護師のうち、専門看護師数	( )人		
	17 専門看護師のうち、がん関連の分野別の人数	がん看護( )人	精神看護( )人	
	18 常勤の看護師のうち、認定看護師数	( )人		
	19 認定看護師の分野別の人数	緩和ケア( )人		がん性疼痛( )人
		乳がん看護( )人	がん放射線療法( )人	がん化学療法( )人
	20 常勤の薬剤師数	( )人		
21 常勤の薬剤師のうち、専門・認定薬剤師数	がん専門( )人	がん薬物療法認定( )人	緩和薬物療法認定( )人	
緩和ケアチーム	<p>「緩和ケアチーム」とは、「緩和ケアを専門とする医師、看護師等を含めたチームによる緩和ケアの提供体制」を指し、以下の2項目を満たす場合に緩和ケアチームがあるとする。</p> <p>(1) 緩和ケアチームに常勤の医師が1名以上配置されている(専従である必要は無い)</p> <p>(2) 紹介患者の身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな苦痛を包括的に評価し、必要に応じて疼痛・身体症状の緩和に関する専門家や精神症状の緩和に関する専門家と協力する体制がある(ペインクリニック、サイコオンコロジーなど特定の領域に限って対処しているのではなく、患者の苦痛全てに対応が可能)。</p>			

設問項目		回答欄				
緩和ケアチーム	22	緩和ケアチーム設置の有無	あり		なし	
	23	緩和ケア診療加算算定の有無	あり		なし	
	緩和ケアチームが「あり」の場合のみ以下の質問にご回答ください 緩和ケアチームのメンバー構成 専従:8割以上緩和ケアチームに関わる業務に従事、専任:5割以上緩和ケアチームに関わる業務に従事、兼任:緩和ケアチームに関わる業務が5割に満たない					
	24	緩和ケアチームの年間依頼件数	( )件/年			
	25	緩和ケアチーム医師の勤務形態別人数	常勤の専従 ( )人	常勤の専任 ( )人	常勤の兼任 ( )人	非常勤 ( )人
	26	緩和ケアチーム看護師の勤務形態別人数	常勤の専従 ( )人	常勤の専任 ( )人	常勤の兼任 ( )人	非常勤 ( )人
	27	緩和ケアチーム薬剤師の勤務形態別人数	常勤の専従 ( )人	常勤の専任 ( )人	常勤の兼任 ( )人	非常勤 ( )人
	28	緩和ケアチームのその他の職種の人数	( )人			
緩和ケア外来	「緩和ケア外来」は、医師による全人的かつ専門的な緩和ケアを提供する定期的な外来を指します。疼痛のみに対応する外来や、診療する曜日等が定まっていない外来、緩和ケア病棟入院希望患者のための外来は含みません。					
	29	緩和ケア外来の設置の有無	あり		なし	
	緩和ケア外来が「あり」の場合のみ以下の質問にご回答ください					
	30	緩和ケア外来診察患者数	延べ( )人/年		*1年間に外来で診察を行った述べ患者数(同一患者、入院との重複可)	
	31	緩和ケア外来開設日数	( )日/週			
緩和ケアにおける地域連携	問32～37までの緩和ケアは「専門的な緩和ケアへの移行または現在行われている緩和ケアの継続」を意味します。件数は、把握できている限りの数で構いません。					
	32	がん診療連携拠点病院等から自院への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	33	在宅支援診療所等から自院への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	34	上記以外から自院への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	35	自院からがん診療連携拠点病院等への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	36	自院から在宅支援診療所等への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	37	自院から上記以外への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	38	がん患者の緩和ケアの充実や地域との連携を行う上での課題や困りごとなどありますか。(自由記載)				
緩和ケアに関する研修	千葉県では、「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」(平成20年4月1日健発0401016号厚生労働省健康局長通知)に基づき、がん診療に携わる全ての医師等が緩和ケアに関する基本的な知識及び技能を習得し、がんと診断された時から適切な緩和ケアが提供できるよう「緩和ケア研修会」を各拠点病院で実施しています。					
	39	常勤の医師・歯科医師のうち、緩和ケア研修会の受講者数	( )人			
	40	常勤の医師・歯科医師以外のメディカルスタッフのうち、緩和ケア研修会の受講者数	( )人			
千葉県ホームページ	41	千葉県ホームページ内にある健康づくり支援課がん対策班のページの利用の有無	あり	なし	知らない	
	42	千葉県ホームページ内にある「ちばがんナビ」や「ちば医療ナビ」の利用の有無	あり	なし	知らない	

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

# 病院における緩和ケアの提供体制に関する調査票(案)

※回答先 千葉県健康福祉部健康づくり支援課

がん対策班 FAX 043-225-0322

病院名

回答責任者名

回答責任職種

連絡先

- ◆2017年4月1日～2018年3月31日のデータを記入してください。  
( \* 日本緩和医療学会の緩和ケアチーム登録をしている施設はそのデータを転記してください。 )
- ◆職員数については2018年3月31日時点での状況を記入してください。
- ◆該当する箇所に○、または( )にご記入ください。

設問項目		回答欄		
病院の体制	1 総病床数	( )床		
	2 年間総退院患者数	( )人		
	3 年間がん患者退院数	( )人		
	4 がん患者割合(年間がん患者退院数÷年間総退院患者数×100)	( )%		
	5 平均在院日数	( )日		
	6 がん終末期患者の看取りの件数	一般病棟( )人/年	緩和ケア病床( )人/年	
		在宅( )人/年	その他( )人/年	
	7 緩和ケア病床の有無(緩和ケア病棟入院料を算定していない病床を含む)	あり	なし	
	8 在宅診療の有無(併設を含む)	あり	なし	
	9 訪問看護の有無(併設を含む)	あり	なし	
10 患者・家族ががんの相談ができる相談窓口の有無	あり	なし		
職員体制	11 常勤の医師数	( )人		
	12 常勤の医師のうち、緩和医療専門医数	( )人		
	13 常勤の医師のうち、緩和医療認定医数	( )人		
	14 常勤の医師のうち、緩和医療暫定指導医数	( )人		
	15 常勤の看護師数	( )人		
	16 常勤の看護師のうち、専門看護師数	( )人		
	17 専門看護師のうち、がん関連の分野別の人数	がん看護( )人	精神看護( )人	
	18 常勤の看護師のうち、認定看護師数	( )人		
	19 認定看護師の分野別の人数	緩和ケア( )人		がん性疼痛( )人
		乳がん看護( )人	がん放射線療法( )人	がん化学療法( )人
	20 常勤の薬剤師数	( )人		
21 常勤の薬剤師のうち、専門・認定薬剤師数	がん専門( )人	がん薬物療法認定( )人	緩和薬物療法認定( )人	
緩和ケアチーム	<p>「緩和ケアチーム」とは、「緩和ケアを専門とする医師、看護師等を含めたチームによる緩和ケアの提供体制」を指し、以下の2項目を満たす場合に緩和ケアチームがあるとする。</p> <p>(1) 緩和ケアチームに常勤の医師が1名以上配置されている(専従である必要は無い)</p> <p>(2) 紹介患者の身体的・心理的・社会的・スピリチュアルな苦痛を包括的に評価し、必要に応じて疼痛・身体症状の緩和に関する専門家や精神症状の緩和に関する専門家と協力する体制がある(ペインクリニック、サイコオンコロジーなど特定の領域に限って対処しているのではなく、患者の苦痛全てに対応が可能)。</p>			

設問項目		回答欄				
緩和ケアチーム	22	緩和ケアチーム設置の有無	あり		なし	
	23	緩和ケア診療加算算定の有無	あり		なし	
	緩和ケアチームが「あり」の場合のみ以下の質問にご回答ください 緩和ケアチームのメンバー構成 専従：8割以上緩和ケアチームに関わる業務に従事、専任：5割以上緩和ケアチームに関わる業務に従事、兼任：緩和ケアチームに関わる業務が5割に満たない					
	24	緩和ケアチームの年間依頼件数	( )件/年			
	25	緩和ケアチーム医師の勤務形態別人数	常勤の専従 ( )人	常勤の専任 ( )人	常勤の兼任 ( )人	非常勤 ( )人
	26	緩和ケアチーム看護師の勤務形態別人数	常勤の専従 ( )人	常勤の専任 ( )人	常勤の兼任 ( )人	非常勤 ( )人
	27	緩和ケアチーム薬剤師の勤務形態別人数	常勤の専従 ( )人	常勤の専任 ( )人	常勤の兼任 ( )人	非常勤 ( )人
	28	緩和ケアチームのその他の職種の人数	( )人			
緩和ケア外来	「緩和ケア外来」は、医師による全人的かつ専門的な緩和ケアを提供する定期的な外来を指します。疼痛のみに対応する外来や、診療する曜日等が定まっていない外来、緩和ケア病棟入院希望患者のための外来は含みません。					
	29	緩和ケア外来の設置の有無	あり		なし	
	緩和ケア外来が「あり」の場合のみ以下の質問にご回答ください					
	30	緩和ケア外来診察患者数	延べ( )人/年		*1年間に外来で診察を行った述べ患者数(同一患者、入院との重複可)	
31	緩和ケア外来開設日数	( )日/週				
緩和ケアにおける地域連携	問32～37までの緩和ケアは「専門的な緩和ケアへの移行または現在行われている緩和ケアの継続」を意味します。件数は、把握できている限りの数で構いません。					
	32	がん診療連携拠点病院等から自院への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	33	在宅支援診療所等から自院への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	34	上記以外から自院への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	35	自院からがん診療連携拠点病院等への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	36	自院から在宅支援診療所等への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
	37	自院から上記以外への緩和ケア目的での紹介数	( )件/年			
38	がん患者の緩和ケアの充実や地域との連携を行う上での課題や困りごとなどありますか。(自由記載)					
緩和ケアに関する研修	千葉県では、「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」(平成20年4月1日健発0401016号厚生労働省健康局長通知)に基づき、がん診療に携わる全ての医師等が緩和ケアに関する基本的な知識及び技能を習得し、がんと診断された時から適切な緩和ケアが提供できるよう「緩和ケア研修会」を各拠点病院で実施しています。					
	39	常勤の医師・歯科医師のうち、緩和ケア研修会の受講者数	( )人			
40	常勤の医師・歯科医師以外のメディカルスタッフのうち、緩和ケア研修会の受講者数	( )人				
千葉県ホームページ	41	千葉県ホームページ内にある健康づくり支援課がん対策班のページの利用の有無	あり	なし	知らない	
	42	千葉県ホームページ内にある「ちばがんナビ」や「ちば医療ナビ」の利用の有無	あり	なし	知らない	

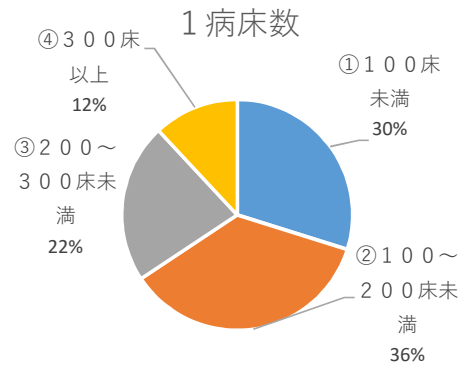
設問は以上です。ご協力ありがとうございました。

## がん診療連携拠点病院以外の緩和ケア提供体制に関する調査結果について

対象数（施設）	132
回答数	67
回答率	50.8%

## 1 病床数

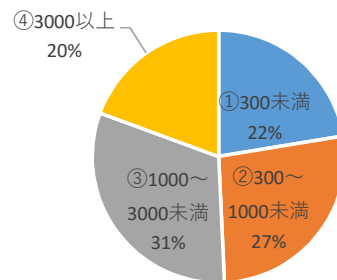
病床数	数	割合
① 100床未満	20	29.9
② 100～200床未満	24	35.8
③ 200～300床未満	15	22.4
④ 300床以上	8	11.9
合計	67	100
総数	12086	
病床数平均	355.5	



## 2 年間退院数

病床数（人）	数	割合
① 300未満	15	22.4
② 300～1000未満	18	26.9
③ 1000～3000未満	21	31.3
④ 3000以上	13	19.4
計	67	100.0
総数	113208	
平均退院数	3329.6	

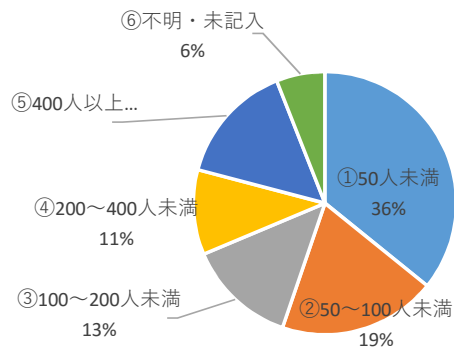
## 2 年間退院数



## 3 退院に占めるがん患者数

患者数	数	割合
① 50人未満	24	35.8
② 50～100人未満	13	19.4
③ 100～200人未満	9	13.4
④ 200～400人未満	7	10.4
⑤ 400人以上	10	14.9
⑥ 不明・未記入	4	6.0
合計	67	100

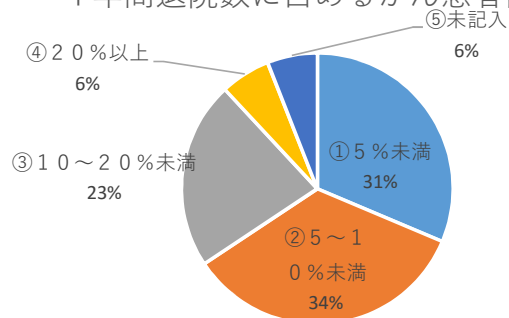
## 3 退院に占めるがん患者数



## 4 年間患者数に占めるがん患者の割合

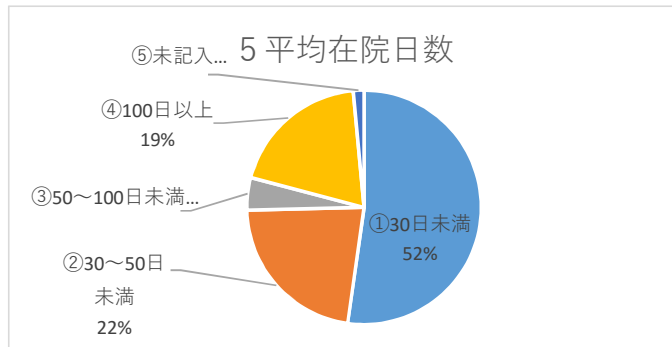
がん患者の割合	数	割合
① 5%未満	21	31.3
② 5～10%未満	23	34.3
③ 10～20%未満	15	22.4
④ 20%以上	4	6.0
⑤ 未記入	4	6.0
合計	67	100.0
総数	11224	
平均	8.5	

## 4 年間退院数に占めるがん患者割合



5 平均在院日数

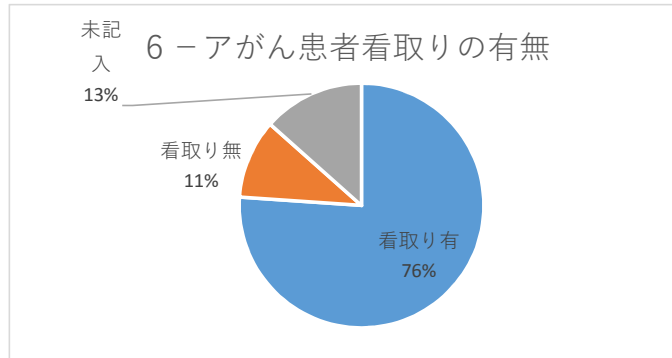
平均在院日数	数	割合
①30日未満	35	52.2
②30～50日未満	15	22.4
③50～100日未満	3	4.5
④100日以上	13	19.4
⑤未記入	1	1.5
合計	67	100
平均	79.4	



6 終末期がん患者の看取り件数

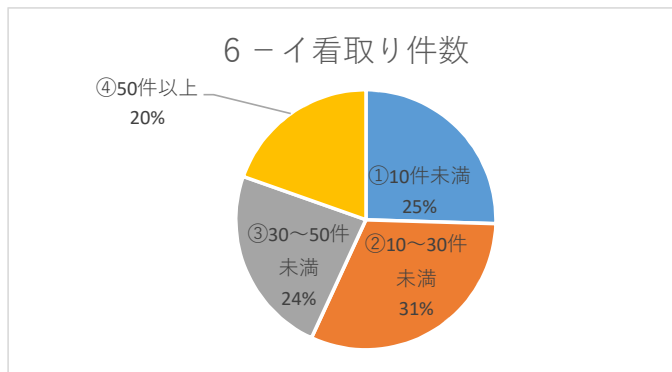
6-ア がん患者看取りの有無

がん患者の看取り	数	割合
看取り有	51	76.1
看取り無	7	10.4
未記入	9	13.4
計	67	100.0



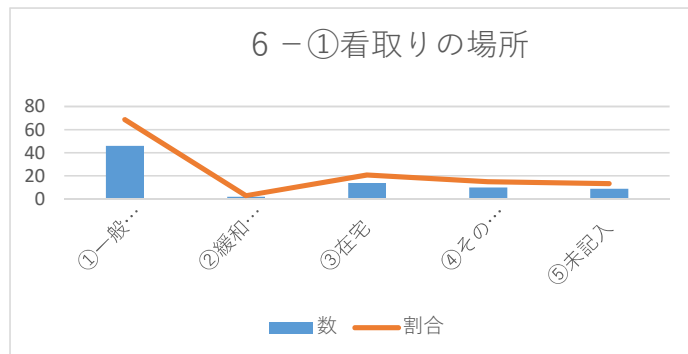
6-イ 看取り実施病院の看取りの件数

看取り件数	数	割合
①10件未満	13	25.5
②10～30件未満	16	31.4
③30～50件未満	12	23.5
④50件以上	10	19.6
計	51	100.0



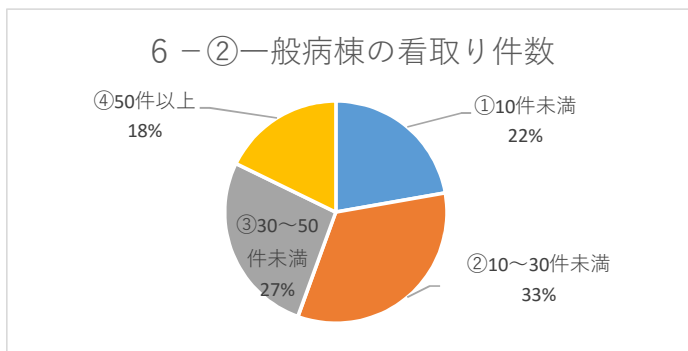
6-① 看取りの場所（複数回答あり）

看取りの場所	数	割合
①一般病棟	46	68.7
②緩和ケア病棟	2	3.0
③在宅	14	20.9
④その他（施設等）	10	14.9
⑤未記入	9	13.4
計	81	



6-② 看取り件数（一般病棟）

看取り件数（一般病棟）	数	割合
①10件未満	10	22.2
②10～30件未満	15	33.3
③30～50件未満	12	26.7
④50件以上	8	17.8
計	45	100.0





6-③ 看取り件数（緩和病棟）

看取り件数（緩和病棟）	数	割合
①10件未満	0	0.0
②10～30件未満	0	0.0
③30～50件未満	0	0.0
④50件以上	2	100.0
計	2	100.0

6-④ 看取り件数（在宅）

看取り件数（在宅）	数	割合
①10件未満	11	84.6
②10～30件未満	3	23.1
③30～50件未	0	0.0
④50件以上	0	0.0
計	14	107.7

6-1-エ 看取り件数（その他）

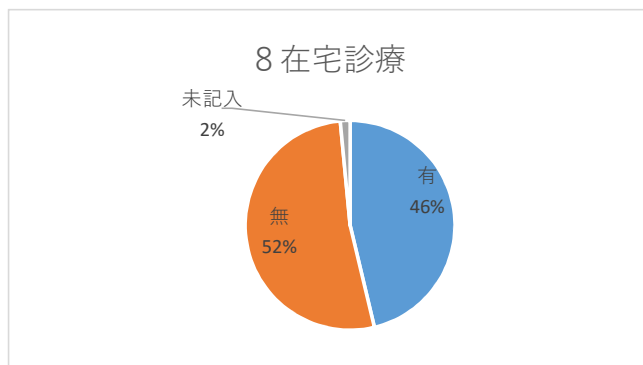
看取り件数（その他）	数	割合
①10件未満	5	50.0
②10～30件未満	5	50.0
③30～50件未満	0	0.0
④50件以上	0	0.0
計	10	100.0

7 緩和ケア病棟の有無

緩和ケア病棟の有無	数	割合
病棟有	2	3.0
病棟無	65	97.0
計	67	100.0

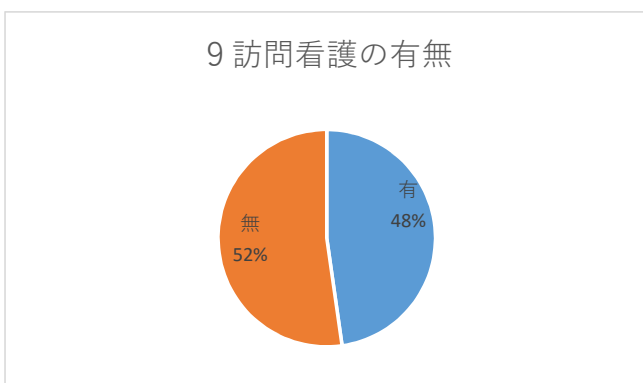
8 在宅診療の有無

在宅診療の有無	数	割合
有	31	46.3
無	35	52.2
未記入	1	1.5
計	67	100.0



9 訪問看護の有無

訪問看護の有無	数	割合
有	32	47.8
無	35	52.2
計	67	100.0

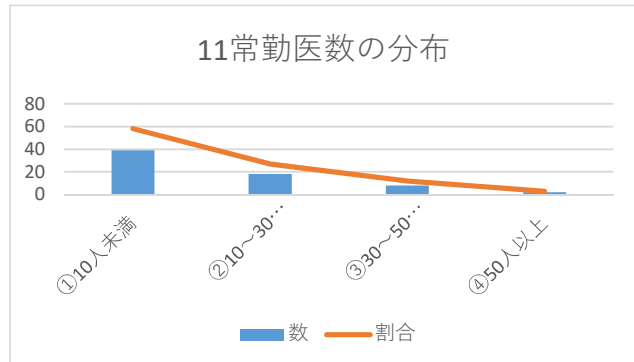


10 相談窓口の有無

相談の有無	数	割合
有	24	35.8
無	38	56.7
未記入	5	7.5
計	67	100.0

11 常勤医の数

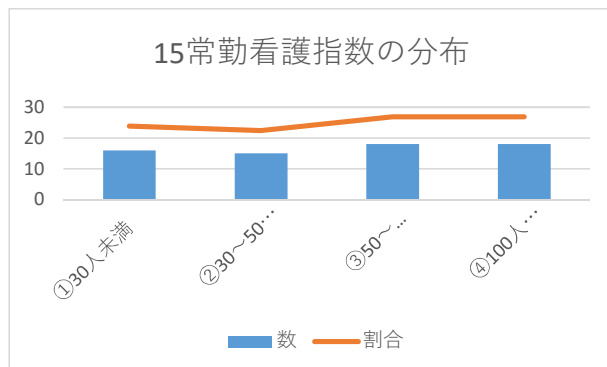
常勤医の数	1097	
平均	16.4	
常勤医の数(分布)	数	割合
①10人未満	39	58.2
②10～30人未満	18	26.9
③30～50人未満	8	11.9
④50人以上	2	3.0
計	67	100.0



	人数	配置病院
12 常勤のうち緩和医療 <b>専門</b> 医数	0	0
13 常勤のうち緩和医療 <b>認定</b> 医数	17	2
14 暫定指導医数	3	3

15 常勤の看護師数

常勤看護師の数	5508	
平均	82.2	
常勤看護師数の分布	数	割合
①30人未満	16	23.9
②30～50人未満	15	22.4
③50～100人未満	18	26.9
④100人以上	18	26.9
計	67	100.0



16 専門看護師の数	4
17 専門看護師のうちがん専門分野別の数	
①がん看護師の数	1
②精神看護師の数	0

18 認定看護の数	62
19 認定看護師の内訳	
緩和ケア	2
がん性疼痛	2
乳がん看護	0
がん放射線療法	0
がん化学療法	1
計	5

## 20 常勤の薬剤師数

常勤の薬剤師数	361
平均	5.4

## 21 専門・認定の薬剤師数

専門・認定	5
(専門・認定薬剤師の内訳)	
がん専門	0
がん薬物療法認定	5
緩和薬物療法認定	0
計	5

## 22 緩和ケアチーム設置の有無

あり	8
なし	59

## 23 緩和ケア診療加算算定の有無

あり	0
なし	67

## 24 緩和ケアチームの年間依頼件数

	依頼件数	看取り件数
No1	15	13
No2	0	57
No3	50	183
No4	3	76
No5	未記入	66
No6	30	40
No7	133	60
No8	0	63

## 25 緩和ケアチーム医師の勤務形態別人数

	医師	看護師	薬剤師
常勤の専従	4	1	0
常勤の専任	0	8	2
常勤の兼任	10	24	10
非常勤	0	0	0
未記入	0	1	0

28 緩和ケアチームのその他の職種的人数	23
----------------------	----

29 緩和ケア外来の設置の有無	2
-----------------	---

30 緩和ケア外来診察患者数	625
----------------	-----

31 緩和ケア外来開設日数

4日/週	2施設
------	-----

32 がん診療連携拠点病院等から自院への緩和ケア目的での紹介数

年間連携数	284
紹介有の施設数	18
紹介件数0件	25
未記入・不明	24
計	67

33 在宅支援診療所等から自院への緩和ケア目的での紹介数

年間連携数	92
紹介有の施設数	13
紹介件数0件	30
未記入・不明	24
計	67

34 32及び33以外から自院への緩和ケア目的での紹介数

年間連携数	127
紹介有の施設数	9
紹介件数0件	33
未記入・不明	25
計	67

35 自院からがん診療連携拠点病院等への緩和ケア目的での紹介数

年間連携数	86
紹介有の施設数	11
紹介件数0件	32
未記入・不明	24
計	67

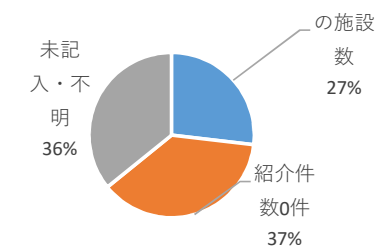
36 自院から在宅支援診療所等への緩和ケア目的での紹介数

年間連携数	86
紹介有の施設数	10
紹介件数0件	32
未記入・不明	25
計	67

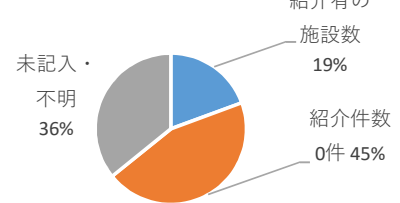
37 自院から上記以外への緩和ケア目的での紹介数

年間合計	78
紹介有の施設数	11
紹介件数0件	30
未記入・不明	25
計	66

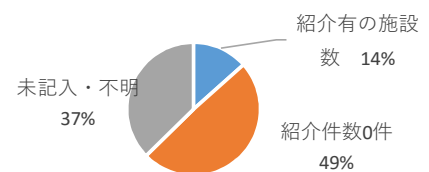
32がん診療拠点病院から



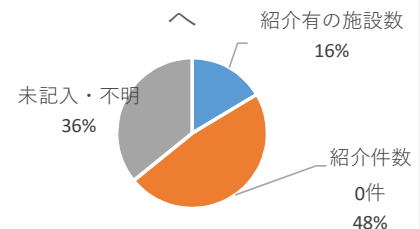
33在宅支援診療所から



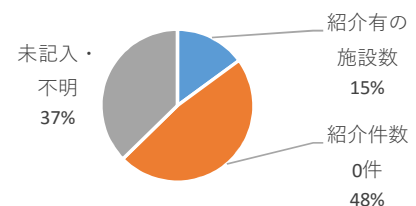
34上記以外からの紹介



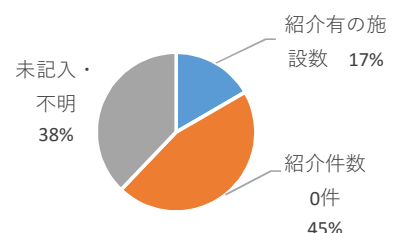
35がん診療連携拠点病院



36在宅支援診療所へ

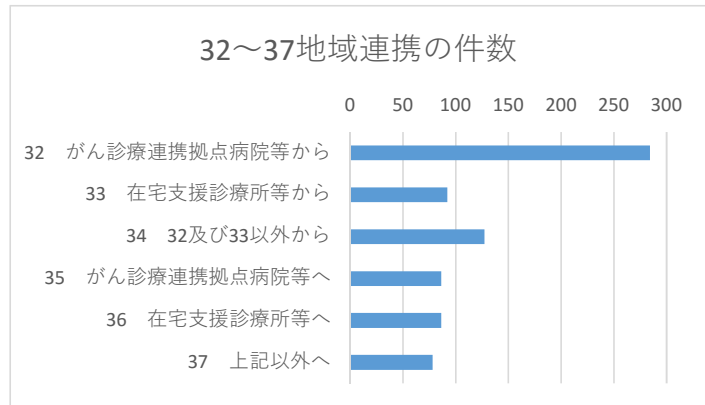


37 自院から上記以外へ



地域連携の件数

	件数
32 がん診療連携拠点病	284
33 在宅支援診療所等か	92
34 32及び33以外から	127
35 がん診療連携拠点病	86
36 在宅支援診療所等へ	86
37 上記以外へ	78



緩和ケア病棟・緩和ケアチーム設置病院と地域医療機関との連携

	拠点からの紹介数	在宅診療所からの紹介数	上記以外からの紹介数	拠点への紹介数	在宅療養支援診療所への紹介	上記以外への紹介
No1	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入	未記入
No2	4	0	0	0	0	30
No3	86	36	34	9	37	25
No4	5	5	0	5	10	3
No5	20	25	0	5	5	0
No6	0	0	0	30	10	不明
No7	8	2	3	0	1	2
No8	0	0	0	0	0	0
No9	66	1	49	1	0	0
計	189	68	37	49	63	60
連携総数	284	92	127	86	86	76
相談総数に占める割合	66.5	73.9	29.1	57.0	73.3	78.9

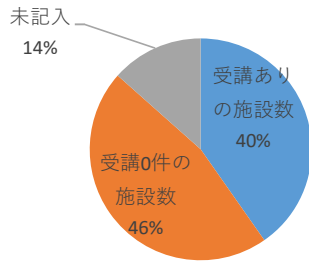
38 緩和ケア充実・地域連携での課題（自由記載）

- 在宅で看取りのできる医師が不足している。施設が麻薬管理できるようになってほしい
- 連携を行う上で相談窓口がはっきりしない
- がんの終末期に向けて疼痛管理ができを含めて入院できる病院が少ない。
- 退院カンファレンスに医師が同席できないことで家族や多職種での病状把握、共有、病状の予測ができず、病状変化時の対応が在宅で難しい
- 心不全の緩和ケア、在宅での麻薬管理、心不全患者の在宅での看取りを含めたケア
- ペインフロシートや麻薬の取り扱いなど各施設でバラバラなので、患者・家族への教育指導が非効果的。また、拠点病院以外の病院同士の連携が不足している。

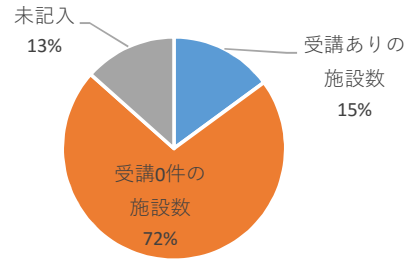
39 40 常勤の医師・歯科医師とコメディカルスタッフで緩和ケア研修会の受講者数

	医師・歯科医師	コメディカル
受講者数	80	90
受講ありの施設数	27	10
受講0件の施設数	31	48
未記入	9	9
計	67	67

### 39医師・歯科医師の受講状況

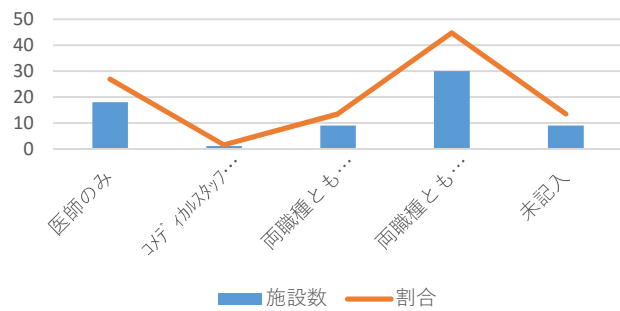


### 40コメディカルの受講状況



	施設数	割合
医師のみ	18	26.9
コメディカルスタッフのみ	1	1.5
両職種とも受講	9	13.4
両職種とも未受講	30	44.8
未記入	9	13.4
計	67	100.0

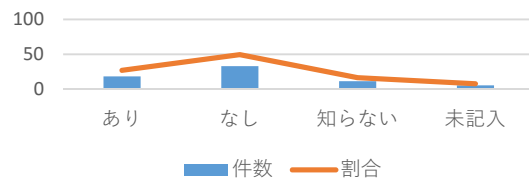
### 39 40 施設毎の受講状況



### 41 千葉県ホームページ内にある健康づくり支援課がん対策班のページの利用の有無

	件数	割合
あり	18	26.9
なし	33	49.3
知らない	11	16.4
未記入	5	7.5
計	67	100.0

### 41がん班のホームページ利用



### 42 千葉県ホームページ内にある「ちばがんナビ」や「ちば医療ナビ」の利用の有無

	件数	割合
あり	38	56.7
なし	23	34.3
知らない	2	3.0
未記入	4	6.0
計	67	100.0

### 42ちばがんナビの利用

